

広報やまと

YAMATO

8

2026
No.257

九州のへそ、山都町。
つなぐ、広げる、未来へ。

山の恵みは清流とともに



特集：地域を支える新たな力「農福連携」農業と福祉がつながる地域づくり



地域を支える新たな力「農福連携」 農業と福祉がつながる地域づくり

そう考えたのが現在の活動の原点です。協力隊時代にできた地域とのつながりが、今の土台になっています。」

（※現在は地域の農事組合法人などと連携し、農業の受託を通じて地域農業を支えています。）

働く場から、日々の暮らしまで

——現在の活動を通じた、地域への思いについて教えてください。

七條さん「現在は、日々の働く場だけでなく、生活の面からも利用者をサポートできる体制づくりを進めています。

目指しているのは、障がいのある人も地域でしっかりと役割を持ち、自分らしく暮らし続けられる町です。将来的には農業分野での一般就労につながる仕組みも考えながら、誰もが活躍できる環境を地域全体に広げて



いきたいですね。」

地域全体で広がる支え合いの輪

農業と福祉が手を取り合うことは、人手不足の解消だけでなく、誰もが地域の一員として暮らし続けられる環境づくりにつながります。

山都町内では、今回ご紹介した事例のほかにも、さまざまな形で農業と福祉が連携する取り組みが進められています。地域課題を支え合いながら解決につなげるこの輪が、今後さらに広がっていくことが期待されています。

木ごろろワークとは

令和7年に開所した就労継続支援B型事業所です。一人一人の体調や得意分野に合わせた仕事を提供し、農作業などを通じて地域で働き続けられる環境づくりに取り組んでいます。

利用者の方の声

仕事を続ける自信につながった

開所当初から利用している丸山悟史さんと宇都宮聡さん（通称「ダブルさとし」さん）は、日々の農作業を通して「体力や仕事を続ける力が身についた」と話します。また、「困ったときはすぐに相談に乗ってもらえ、体調が悪いときは声をかけてもらえるので安心です」と、周囲の温かなサポートが働き続ける力になっていると笑顔を見せてくれました。



安心して働ける場所

今年4月から利用している早川久美子さんは、「以前は時間に追われる仕事でしたが、ここでは自分のペースで休憩を取りながら、安心して働いています。頑張った時にほめてもらえるのも励みです」と話します。「悩みを抱えている人にも、こういう働き方があることを知ってほしい」。自身の経験を踏まえ、地域で広がる新しい働き方への思いを笑顔で語ってくれました。



（左）農事組合法人いちよう職買 大城 知恵子さん
（中）木ごろろワーク職員 本田 松代さん
（右）早川久美子さん

（左）丸山 悟史さん
（右）宇都宮 聡さん



住 所：〒861-3663 熊本県上益城郡山都町新小 886
施設名：就労継続支援B型木ごろろワーク
（861-3516 熊本県上益城郡山都町千滝 7-1 グループホームきごころ）
連絡先：090-3972-0083（担当：七條）

「山都町総合計画とのつながり」

町では、障がいのある人が働き続けられる環境づくりや、農業の担い手確保を重要な施策として進めています。この二つを地域の中で掛け合わせ、支え合う仕組みとして期待されているのが、今回のテーマです。

農業の担い手不足と、障がいのある人の働く場づくり。一見別々に見える二つの課題を結びつけて解決を目指す「農福連携」の輪が、山都町でも少しずつ広がっています。今回は、その実践事例の一つとして、就労継続支援B型事業所「木ごろろワーク」を運営する七條史弥さんに、障がいのある人が地域で自分らしく暮らせる町づくりへの思いを伺いました。



元地域おこし協力隊で（株）キゴゴロ取締役の七條史弥さん

**地域とのつながりが
生まれた挑戦**

——農業と福祉を結びつける活動を始めたきっかけはなんですか。

七條さん「山都町の地域おこし協力隊として『農事組合法人イチヨウ』に出向し、農業の現場に携わる中で、深刻な人手不足を実感しました。同時に、農家の皆さんとの交流を通して、農業と福祉が協力し合う考え方に出会ったんです。

『農業の担い手不足』と『障がいのある人の働く場づくり』、この二つを同時に支えられるのではないかと



町の誇りをかけた熱戦 ～第76回上益城郡民スポーツ大会～

総合優勝：益城町 準優勝：御船町 第3位：山都町



7月11日、12日に、第76回上益城郡民スポーツ大会が開催されました。

山都町は、14種目（屋外種目6種目、屋内種目8種目）に参加し、そのうちソフトテニス、バレーボール男子、柔道（山都町のみ参加）、剣道、サッカーの5種目で見事優勝。総合3位という素晴らしい結果を残しました。

また、9月5日から11月22日にかけて開催される第81回熊本県民スポーツ大会には、山都町の選手が上益城代表として出場します。県民スポーツ大会での選手のみなさんのご活躍を心から応援しています！！

身近な「雑草」

がごちそうに！ 御岳地区で薬草料理の食事会

皆さんは、普段何気なく見かける草花が「薬草」として食べられることをご存じでしょうか。御岳自治振興会産業振興部の「みたけ薬草クラブ」が開催した薬草料理の食事会に参加し、身近な自然の新たな魅力に触れてきました。

みたけ薬草クラブは今年で活動11年目。現在は9名のメンバーで、道の駅での薬草茶の販売や、薬草を採取しながら学ぶ「薬草キャラバン」を毎年夏に開催するなど、御岳地区に自生する薬草の魅力を伝えています。

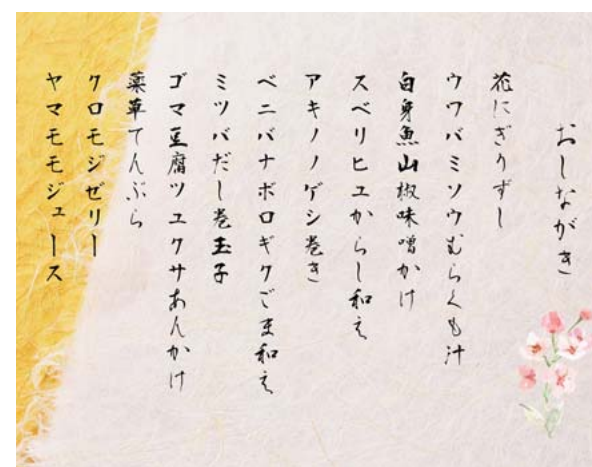


薬草クラブ代表
荒木千幸さん

活動の始まりは、元熊本大学薬学部教授の渡邊高志さんから、「山都町は薬草が何でもある宝庫だ」と声をかけられたことでした。薬草キャラバンの手伝いをきっかけにクラブが発足し、荒木代表は「これまで雑草だと思っていた草が実は薬草だったことに驚き、とてもうれしかった」と当時を振り返ります。「1年だけで終わらせるのはもったいない」という思いが11年間続く活動につながっています。



「スギナ」を使った天ぷら塩→



今回の料理に使われた薬草は、すべて御岳地区で採れたもの。会場となった男成公民館皆和周辺で採取したものも多く、普段見慣れた景色の中に、たくさんの食材があることを知ることができました。彩り豊かな全11品の料理が並び、見た目にも季節の彩りを感じられる食事となりました。「これも薬草なの？」と驚くような料理もありましたが、どれも食べやすく、薬草のイメージが変わるおいしさでした。

当日は、地元の方だけでなく、メンバーに誘われて参加した方や初めて参加する方、若い世代の姿も見られ、会場は終始和やかな雰囲気。会話を楽しみながら、一品一品を味わっていました。



花にぎり寿司で使用された野草



キボウシ

ヤブカンゾウ

マツイグサ

ムクゲ



スギナ



カキドオシ

料理の中で特に印象に残ったのは、薄紫色の花を咲かせる「カキドオシ」の天ぷらです。さわやかな香りが広がり、思わずもう一つ食べたくなるおいしさでした。さらにカキドオシはジェノベーゼソースにしてピザやパスタにも使えると教えていただき、野草の新たな楽しみ方を知ることができました。

身近な自然には、まだ知られていない魅力がたくさんあります。御岳地区の豊かな自然とその価値を伝える続ける御岳薬草クラブの活動は、多くの人に新しい発見を届けています。

新八代屋の保存活動が始動 ～地域と学生が歴史的建造物の清掃を実施～

7月5日、馬見原の繁栄を伝える町指定文化財(建造物)「新八代屋の家屋」で、保存と活用を目指す清掃作業が実施されました。この建物は明治時代に建築され、しょうゆ醸造を営む商家として使われていた歴史的な店舗兼住居です。今年4月に町の所有となったことをきっかけに、今後は地域交流を支える新たな拠点として期待されています。当日は「馬見原街づくり協議会」の皆さんをはじめ熊本県立大学の学生ら約30人が集まり、長年の歴史が感じられる屋内の清掃活動が行われました。

学生の一人は「迫力ある建物に感動しました」と語り、歴史の魅力を感じた様子でした。協議会の他力雄二会長は「今後、地元の子もたちが新八代屋を知ってもらうイベント等を企画したい」と、地域活性化に向けた意気込みを語ってくれました。



御小屋(おこや) 保存修理事業に着手、現場見学会を実施



屋根の解体状況



見学会の様子

御小屋は、約170年前の嘉永5年(1852)頃、国宝通潤橋建設の際の現場監督小屋として建造された建物です。通潤橋と共に歴史的価値を有する建造物であることから、令和5年(2023)、国宝の附(つけたり)指定を受けました。

御小屋では、近年、茅葺屋根の劣化が進み、雨漏り等が甚大であったため、早急な修理が必要でした。このため、建造以来初となる根本修理(一度すべて分解して、部材を一つひとつ調査したうえで再び組み立て直す修理方法。全解体修理ともいう。)を実施しています。工事は令和8年4月から開始し、修理中の建物を風雨から守るため素屋根で覆い、解体(分解)に着手しています。

7月11日(土)には、今しか見られない修理の現場を一般公開し、町内外から48名の参加がありました。

今後、町のホームページやYouTube、Instagramを使い、修理の進捗状況などを紹介します。

※附(つけたり)指定とは
文化財本体とともに一体的な価値を有する資料や附属建造物などを本体とあわせて指定するもの。

飯星かすみさん(野尻)が座位バレーボールの世界大会に出場！

5月19日～24日にアメリカ・オーランドで「2026 USA VOLLEYBALL SITTING CUP」が開催され、本町から飯星かすみさんが日本代表として出場しました。

世界屈指の強豪であるアメリカやブラジルを相手に惜しくも敗れたものの、世界の舞台で最後まで熱い戦いを繰り広げられました。飯星さんは今後も世界大会に出場される予定です。さらなる活躍を期待するとともに、引き続き応援していきます。



上益城郡公民館連合会研修会 として講演会が開催されました！

7月8日に千寿苑において、上益城郡公民館連合会主催による講演会が開催され、上益城郡の各町から公民館関係者が50名ほど参加しました。

講師には、山都町金内在住の鳥越靖基さんをお招きし、「有機農業と音楽と地域を奏でる」と題して講演いただきました。

講演では、有機農業の営みと人の心を動かす音楽が地域コミュニティを育み地域の活性化に繋がっているという、ご自身の実践や経験を踏まえた内容をお話いただき、参加者も興味深く聞き入っていました。



講演いただいた鳥越靖基さん

バドミントンの上益城郡中学校総合体育大会が開催されました！

6月21日に嘉島町民体育館にてバドミントンの上益城郡中学校総合体育大会が開催され、山都ふれあいスポーツクラブに所属している選手が好成績をおさめました。清和中学校の選手の方は県大会に出場されました。

矢部中学校 女子団体 準優勝

伊田 愛美さん、鋤本 楓佳さん、橘 心羽さん
末藤 ひまりさん、田上 采佳さん

清和中学校 女子シングルス 準優勝

佐藤 文さん

清和中学校 男子ダブルス 優勝

大塚 煌介さん、倉岡 玄さん



上段左から大塚煌介さん、倉岡玄さん、佐藤文さん
下段左から伊田愛美さん、鋤本楓佳さん、橘心羽さん
末藤ひまりさん、田上采佳さん

社会を明るくする運動 推進大会を開催しました

犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な活動「社会を明るくする運動」は、昭和26年の開始から今年で76回目を迎えました。7月の全国強調月間に合わせ、山都町保護司会が中心となり、7月2日に矢部中学校体育館にて推進大会を開催しました。昨年に引き続きシンガーソングライターのむたゆうじさんをお迎えしてのコンサートを行い、むたさんの素敵な歌声と軽快なトークに、会場全体が大いに盛り上がり、更生保護への理解を深める貴重な機会となりました。

問合せ 総務課 ☎ 72 - 1111



花を植えて笑顔咲く ～「やさしさの花プロジェクト」を実施～



7月13日、明星学園の利用者と矢部高食農科学科の2年生が清和小学校を訪れ、6年生とともに花苗の植え付けを通じた交流活動を行いました。この取り組みは、熊本銀行浜町支店（特別協賛）と社会福祉協議会が連携し実施している「みんなで植えよう！やさしさの花プロジェクト」の一環です。活動には矢部高生が育てたマリーゴールドの花などの花苗が提供されました。

当日は、レクリエーションでボッチャを行った後、参加者全員が協力しながらプランターへ花苗を丁寧に植え付けました。



矢部高校生手作りの「好きっ通潤パズル」で世代を超えた交流

7月21日、上司尾通いの場（ふれあい会）で、矢部高校生と地域住民が交流するイベントが開催されました。

上司尾通いの場は、毎月20日に開催され、認知症予防を目的に体操やレクリエーションなどを行っています。今回は、山都町社会福祉協議会の協力により、矢部高校生が参加し、高校生が製作した通潤橋をモチーフにした木製パズルを使ったレクリエーションが行われました。

参加者はチームに分かれ、パズルの完成までの速さを競いました。高校生がお年寄りに優しく声を掛けながら一緒に考え、協力してパズルを完成させる姿が見られ、会場には笑顔と歓声があふれていました。

地域住民と高校生が世代を超えて交流しながら認知症予防につながる活動に取り組み、互いに親睦を深める機会となりました。



茶品評会が開催されました

6月19日、山都町中央公民館にて山都町茶品評会が開催されました。審査員として県農業研究センター茶業研究所研究員、県農業技術課、上益城地域振興局農業普及・振興課の方々が参加しました。蒸し茶16品、釜炒り茶8品を対象に、「外観」「香気」「水色」「滋味(じみ)」の4項目を基に200点満点で審査が行われました。

蒸し茶の部は橋本博さん（男成）、釜炒り茶の部は渡辺憲治さん（北中島）がともに満点の200点を獲得し、1位となりました。今後も茶の品質向上と地域振興が期待されます。



笑顔広がる！地元トマト贈呈

JA阿蘇南部トマト部会蘇陽支部が、7月8日に二瀬本保育園を訪問し、園児たちへトマトを贈呈しました。この活動は、山都町蘇陽地区を中心とするトマト農家の支部で、20年以上にわたって続けられる恒例の取り組みです。

贈呈の際、小崎芳雄支部長は「たくさん食べて元気に育ててください」と笑顔で伝え、17名の園児たちから「ありがとうございます！」と元気なお礼が返されました。支部はこの日、蘇陽地区の馬見原保育園と菅尾保育園も訪問し、地域の子どもたちとの交流を深めました。



小学校および中学校への就学について

山都町教育委員会では、児童・生徒の住所に基づいて就学する小学校および中学校を指定します。
しかし、諸事情により指定された学校の変更を希望する場合には変更の申し出が可能です。申し出が可能な内容は下記のとおりです。その内容について教育委員会で協議し判断します。変更を希望される場合は、教育委員会学校教育課までお早めにご相談ください。

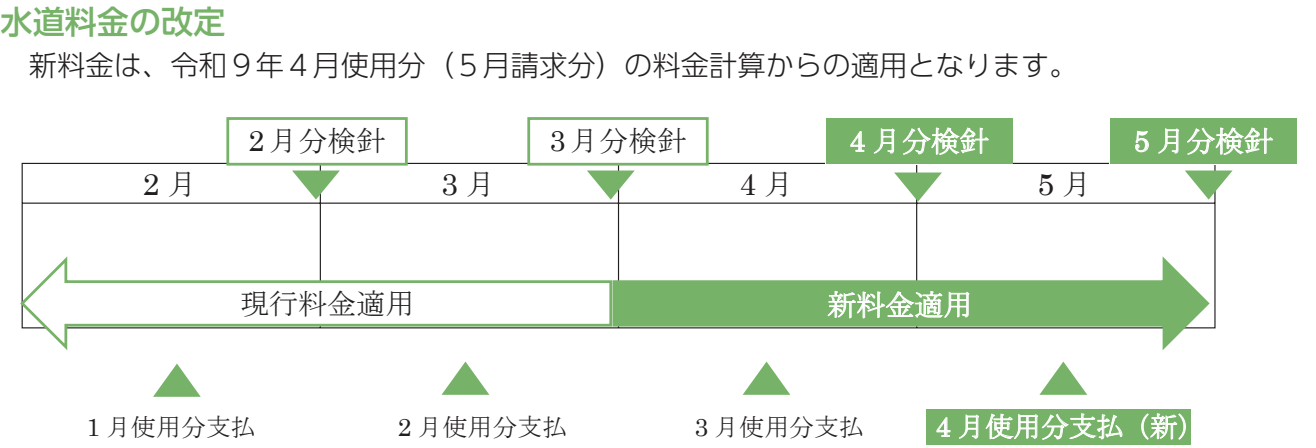
項目	変更を希望する内容	適用期間	受付期間
居住に関するもの	区域外へ転居し、引き続き転居前の学校へ通学したい場合	学期末日まで (小6・中3の場合、 年度末日まで)	随時
	区域外に居住し、概ね1年以内に区域内に居住をすることが確実な場合	転居までの期間	随時 (売買契約書・賃貸契約書などを添付)
家庭環境によるもの	保護者の就労などにより、下校後保護者が不在で、区域外にある親類の家もしくは、勤務先から通学させることを希望する場合	小学校卒業まで	随時
	保護者が病気療養などにより、区域外の実家に保護されている場合	必要な期間	随時 (診断書などを添付)
教育的配慮によるもの	特別支援学級へ通学を希望する場合で、区域内に該当する学級がない場合	卒業まで	随時
	就学指定校において、児童生徒の関係で深刻な悩みを持ち、学校における十分な指導にもかかわらず、転校の希望があり、就学校を変更することで当該児童生徒の心的負担の軽減や登校状況が改善されると予測される場合	卒業まで	随時 (校長からの意見書などを添付)
	慢性疾患などにより、長期的定期的に通院治療を必要とするため、病院の最寄りの就学区域外への就学を希望する場合	教育委員会が認めた期間	随時 (診断書などを添付)
	就学指定校が複式学級の可能性があり、近隣の単式学級の学校での教育を希望し、教育委員会が相当であると認めた場合	入学から卒業まで	※希望する場合は、9月末までに教育委員会へご連絡ください。
その他	上記の他、児童生徒の具体的な事情に即して、教育委員会が相当であると認めた場合	教育委員会が認めた期間	随時

問合 教育委員会 学校教育課 ☎ 72-0443

令和9年4月1日から水道料金等を改定します

水道料金等の改定について、令和7年5月に山都町水道事業及び簡易水道事業運営審議会へ諮問を行い、意見を伺いながら慎重に検討してきました。その結果、令和8年1月に審議会から料金等の増額改定案について承認する答申を受け、令和8年6月山都町議会定例会に上程し「山都町水道事業給水条例の一部を改正する条例」が可決されましたので、令和9年4月1日から水道料金等を改定いたします。
安定した水道水の供給を将来世代に引き継いでいくために必要な取り組みですので、ご理解賜りますようお願いいたします。

料金改定の必要性
水道事業は、皆様から頂戴する水道料金を主な財源として運営する「独立採算制」となっています。配水池や水道管などの水道施設の老朽化が進んでおり、今後は、施設の機能維持の重要性が高まってくる。老朽化が進むと、水道管の破裂や設備の故障により漏水や断水が発生しやすくなり、皆様の生活に大きな支障をきたす恐れがあります。また、地震などの災害時においても断水による影響を最小限にとどめるための対策も行う必要があります。
一方で、人口減少により料金収入は今後減少していくと見込んでおり、水道事業の現状や将来の見通しに加え、近年の物価高騰を踏まえると、現在の水道料金のままでは経営が成り立たなくなると予測されるため、水道料金の改定をお願いすることになりました。



口径	基本料金		基本水量	従量料金 (1㎡につき)		
	現行	新		使用水量	現行	新
13mm	1,320 円	1,584 円	7㎡まで	7㎡を超える分	187 円	231 円
20mm	1,474 円	1,782 円				
25mm	1,496 円	1,804 円				
30mm	1,617 円	1,947 円				
40mm	1,804 円	2,167 円				
50mm	4,389 円	5,269 円				
75mm	5,412 円	6,501 円				
公共用	660 円	792 円	—	1㎡につき	374 円	451 円
一時用	—	—		消火栓 1 個 1 回につき	1,320 円	1,584 円
消火栓 (演習用)	—	—				

問合 環境水道課 ☎ 72-4002

山都町は矢部高校を全力で応援しています！

山都町は、矢部高校への進学者をバックアップするため、以下の助成事業を行っています。

入学支度金助成（40,000 円） 矢部高校への新入学生に入学支度金として一律40,000 円を助成	下宿助成（月額 16,000 円） 居住地が遠距離で、学校長が下宿などからの通学を認めた生徒の保護者に対し、月額 16,000 円を助成
進学者教科書購入助成（教科書代全額） 進学した2,3年生に対し、年度当初に購入する教科書代全額助成	バイク通学助成（年額 20,000 円上限） 学校長がバイク通学を認めた生徒に対し、年額 20,000 円を上限に助成
遠距離通学助成（月額 20,000 円上限） ①居住地が町外の生徒の保護者に対し、月額上限 20,000 円まで助成 ②県から通学支援補助を受けている生徒の自己負担額全額助成	その他の助成 ①就学促進、人材育成のため、矢部高校教育振興会の活動に対し助成 ②高校の各種活動の活性化のための取組に対し、矢部高校へ助成

ネイチャーポジティブ 矢部高校！

矢部高校が目指すのは、失われた自然をみんなの力で豊かにし、増やしていくことです。

ただ守るだけではなく、自然を増やす新しい学びを目指します。

※ネイチャーポジティブとは、開発や気候変動などにより、失われ続けている自然環境や生物多様性の損失を食い止め、回復軌道に乗せるための国際的な目標です。

食農科学科 「環境を元気にする農業」 有機農業のまちの山都町だからこそできる学び。化学農業に頼らず自然の力を引き出す「有機農業」の考え方も取り入れながら、環境を豊かに売るこれからの農業や生産物の加工について学びます。
林業科学科 「未来へつなぐ森づくり」 ドローンや最新科学で森林データを分析。クヌギ育苗交流による森林保全活動や、県産材を使った認知予防パズルのように、森林資源を生かして地域の課題を解決するワクワクする林業を体験します。
普通科学科 「会社を立ち上げ、社会を動かす」 普通科では現在、株式会社の設立に向けて挑戦中。食農や林業が育んだ自然の魅力をプロデュースし、ネイチャーポジティブの啓発や新商品の開発など、リアルなビジネスに仲間と楽しく取り組みます。

ぜひ地元矢部高校への進学をご検討ください！

問合 生涯学習課 ☎ 72-0443

相談

年金相談

希望される方は事前予約が必要です。
日時 9月11日（金） 10月9日（金）
午前10時～午後3時
場所 千寿苑
申込 ☎ 096-367-2503 熊本東年金事務所
【音声案内①↓②を押し、山都町年金相談予約とお申し出ください】
問合 町民課 ☎ 72-1128

認知症相談

ご自身またはご家族の認知症に関する相談を行います。
相談日 9月8日（火） 10月13日（火）
午前10時半～
場所 役場本庁 会議室
問合 地域包括支援センター ☎ 72-1677
希望される方は事前予約が必要です。

全国一斉「いじめも人権相談」強化週間

学校における「いじめ」や家庭内における児童虐待等の事案が、依然として数多く発生していることから、これらのこどもをめぐる様々な人権問題の解決を図るための人権相談活動を強化することを目的とし、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間が次のとおり

実施されます。

- 1 実施日時**
期間 8月28日（金）～9月3日（木）の7日間
時間 午前8時30分～午後7時
ただし、土、日曜日は
午前10時～午後5時
- 2 「こどもの人権110番」専用電話**
☎ 0120-007-110
- 3 相談担当者**
人権擁護委員 法務局職員
- 4 相談内容**
いじめ、暴力、虐待、体罰等
こどもをめぐる様々な人権問題
- 5 その他**
相談内容についての秘密は厳守します。なお、熊本地方法務局では、本強化週間以外についても月曜日～金曜日までの午前8時30分～午後5時15分まで、同じ専用電話で相談に応じています。
問合 人権センター ☎ 72-2031

お知らせ

住宅における電気火災にご注意！

近年、住宅火災の原因として「電気火災」が増加しています。電気は生活する上で欠かせないものですが、常に火災のリスクが潜んでいることを忘れずに、適切な使用と維持管理を行います。

危険物取扱者試験案内

消防法の規定に基づき、令和8年度第2回危険物取扱者試験が次の日程で実施されます。

- ① コンセントやプラグの安全確認**
 - ・ たこ足配線をしない
 - ・ コードを引っ張って抜かない
 - ・ プラグはしっかり差し込む
 - ・ 電気コードの上に物を置かない
 - ・ 見えにくいコンセントも掃除する
 - ・ コードを束ねて使わない
 - ・ コードを強く折り曲げて使わない
 - ② 電気製品の安全確認**
 - ・ 電気ストーブの上で洗濯物を乾かさない
 - ・ 電気ストーブを付けたまま就寝しない
 - ・ 電子レンジで食品を加熱しすぎない
 - ・ 電子レンジの油汚れは掃除する
 - ・ 電気こたつの中に洗濯物など燃えるものを入れない
 - ③ 火災に備えて**
 - ・ 住宅用火災警報器及び住宅用消火器を設置する
 - ・ 安全装置付きのコンセント等を使う
- 問合** 上益城消防本部予防指導課 ☎ 096-282-1963

まで受け付けます。

試験地 熊本市、八代市、天草市、玉名市

※詳しくは、試験案内をご覧ください。

願書等の配置場所

（一財）消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局、熊本県内各消防本部、熊本県知事公室危機管理防災局消防保安課

問合 （二財）消防試験研究センター熊本県支部 ☎ 096-364-5005

新たに就農された方を支援します

親元で就農された方や新たに農業経営を始めた方に、1回に限り就農交付金を交付します。

交付対象者

- ・ 山都町に住民票がある者
- ・ 農業経営の経営地が主に山都町内にあること
- ・ 就農日における年齢が50歳未満である者
- ・ 農業後継者（継承予定者）または農業経営者

・ 令和5年4月以降に就農した者

・ 国が行う「農業次世代人材投資資金（経営開始型）」および「新規就農者育成総合対策（開始資金・経営発展支援事業）」の未交付者

交付要件

・ 認定新規就農者または認定農業者（共同申請を含む）であること

家族、地域、あなたの「困った」をいっしょに考えます。



～相談者に寄り添う「重層的支援体制整備事業」のご紹介～

日々の暮らしの中で、「困った」をひとりで抱えていませんか？

- ☐ 家族の介護と家庭の両立が大変
- ☐ ひきこもりや孤立の支援や社会復帰の手助けが欲しい
- ☐ 地域内に課題を抱えた方がおり、相談先を探している
- ☐ 誰に相談したらいいかわからない悩みを抱えている
- ☐ 仕事・お金の悩みに対する漠然とした不安がある
- ☐ 障がいや病気に関する相談、手続きについて知りたい
- ☐ 子育てや仕事が思うように上手くいかない



このような「困った」は誰もが抱えうるものです。

本町では、困りごとを抱えた方に寄り添うため、各専門分野が連携しながら、支援を行う仕組み「重層的支援体制整備事業」を令和8年度から実施しています。

内容に関わらず、担当者が窓口で相談を受け付け、相談内容に応じて支援者チームが連携します。また、相談者に最適な支援を共に考え、ご提案させていただきます。

相談内容や個人情報は適切に取り扱いますので、安心してご相談ください。

「困った」を一人で抱え込まず、気軽に窓口へご相談ください！！

問合せ 健康福祉課 ☎ 72-1229（福祉係）

電子母子手帳アプリ「だっこ」(母子モ)がスタートしました！



「母子モ」(ボシモ)は、妊娠・出産・子育てまでサポートする無料のスマートフォン向けのアプリケーションです。子育てに関する情報が、必要なときに、どこにいても入手することができます。

【主な機能】

成長の記録 写真付きで日記のように残せる！

妊娠中の体重グラフ 体重を記録でき、自動でグラフが作成される！

予防接種管理 出生日と接種履歴から適切なスケジュールをお知らせ！
接種日が近づくと事前にプッシュ通知でお知らせ！

※母子手帳アプリ「だっこ」は、冊子の母子健康手帳を補完するものです。ぜひ、併せてご活用ください。

問合せ 健康福祉課 ☎ 72-1295

その他にも…

家族みんなで子どもの情報を共有できる

町のイベントや情報やお知らせを受け取れる

など

【ダウンロード方法】

二次元バーコードを読み取ってください

無料 ※通信料除く

母子モ

・税申告が青色申告の経営体であること
・町税等の滞納がない経営体であること
・交付後、3年度間は農業に従事すること
・交付額 50万円（夫婦・兄弟で就農の場合70万円）※1経営体あたりの上限は70万円
申込期限 令和8年10月16日
問合せ 農業振興課 ☎ 72-1136

仕事に関する相談はジョブカフェ・上益城ブランチへ
ジョブカフェ・上益城ブランチでは、仕事に関する相談（求人票選びのお手伝い、適正診断、応募書類の添削、面接練習や面接対策など）を受け付けています。利用料無料で予約制です。ぜひお気軽にご利用ください。
対象者 再就職を希望する方、就職水河期世代の方、若年者の方（学生含む）
※雇用保険受給中の相談の方は、求職活動になります（利用証明書を発行します）。
相談日時 平日午前10時～午後5時（土日祝日、年末年始は休み）
場所 上益城地域振興局2階（御船町辺見396番地1）
問合せ ジョブカフェ・上益城ブランチ（熊本県地域無料就労相談窓口）
☎ 096-1282-11013

令和8年度 各種自衛官募集のお知らせ

募集項目	受付期間	試験期日	合格発表
防衛医科大学校（看護学科学生）	7月1日（水）～ 10月2日（金）	1次：10月17日（土） 2次：12月5日（土）・6日（日）	1次：11月12日（木） 最終：令和9年2月10日（水）
防衛医科大学校（医学科学生）	7月1日（水）～ 10月8日（木）	1次：10月24日（土） 2次：12月16（水）・18日（金）	1次：12月1日（木） 最終：令和9年1月29日（金）
医科・歯科幹部	7月30日（木）～ 10月22日（木）※	11月13日（金）	12月17日（木）
キャリア採用幹部	8月3日（月）～ 10月9日（金）	（陸）10月30日（金） （海）11月6日（金）・9日（月） （空）11月9日（月）	12月17日（木）
技術曹	8月3日（月）～ 10月9日（金）※	（陸）10月29日（木）・30日（金） （海）11月6日（金）・9日（月） （空）11月9日（月）	12月17日（木）
予備自衛官補	5月23日（土）～ 9月10日（木）	9月12日（土）～10月4日（日）	11月11日（水）
幹部候補生（一般・専門陸）	9月1日（火）～ 9月25日（金）※	1次：10月10日（土） 2次：11月21日（土）～25日（水）	1次：11月12日（木） 最終：（陸海） 令和9年1月28日（木） （空） 令和8年12月25日（金）
幹部候補曹	9月1日（火）～ 9月25日（金）※	1次：10月10日（土） 2次：11月21日（土）～25日（水）	1次：11月12日（木） 最終：（陸海） 令和9年1月28日（木） （空） 令和8年12月25日（金）
高等工科大学生徒	推薦	10月1日（木）～ 11月27日（金）	令和9年1月9日（土）～11日（月） 令和9年1月22日（金）
	一般	10月1日（木）～ 令和9年1月14日（木）	1次：令和9年1月23日（火）・24日（水） 2次：令和9年2月11日（木）～14日（日） 最終：令和9年2月26日（金）

※採用予定人員数の採用が見込まれる場合は、第2回以降の試験を実施しません。

問合せ 自衛隊熊本地方協力本部 宇城募集案内所 ☎ 0964-23-2047

やまと文化の森だより 企画展のご案内

併設好評開催中!! (最終日は 15:00 までの展示です)

8月の企画展
8/1(土)～8/23(日)
○新聞アート 東耕平の世界
○JERO 作品展

9月の企画展
9/1(火)～9/6(日)
○熊本県神社庁写真コンテスト
受賞作品展
9/1(火)～9/23(水)
○見て、触れて!
八朔祭大造り物とパネル展
浦川連合組の制作した「龍」のほか
大造り物に用いられる材料や八朔祭に関連する
パネルの展示を行います

○プティマルシェ
8/9(日)・9/27(日)

問合 山都町下市 16 番地 ☎ 72-9400 開館時間 午前 9 時～午後 5 時 入館無料
休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日又は振替休日の場合は次の平日)、年末年始等

山の都移住すまいるセンター通信

福岡で行われた移住イベントに参加してきました!

7月4日、福岡市にて開催された熊本県主催の移住イベントに山都町も参加しました。台風の接近により一度延期となったこのイベントでしたが、当日は 25 組 60 名の方に来場いただき、大盛況となりました。

イベントには県内 12 の自治体に参加し、山都町も地域の魅力や移住・定住に関する取り組みなどを紹介しました。また、熊本の魅力を積極的に発信されている人気グルメブロガーのけんさむ氏によるトークセッションや「オリジナルふりかけ作り体験」、「和紅茶手揉み体験」のワークショップも行われ、来場者は熊本ならではのグルメ文化を体感しました。

山都町の移住相談ブースでは、町の暮らしや自然の豊かさを紹介し、実際の生活を体験できる「移住体験ツアー」を提案し、来場者の方に山都町での新たな暮らしを検討いただくキッカケづくりを行いました。

今後も地域の魅力を積極的に情報発信し、山都町への移住に向けた相談対応に取り組んでいきます!
お問合せは、「山の都移住すまいるセンター」 電話 0967-72-9111 まで



問合 まちづくり課 ☎ 72-1158

わたしたちの人権

257

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文の紹介(令和7年度)

今月は、清和中学校 一年田中陽彩
さんと蘇陽中学校 一年松本若奈さん
の作文をご紹介します。

人権学習を通して

清和中学校 田中陽彩

私は、この六年間、そして今年の人権学習をとおして「差別のおかしさ」「人は一人ひとりがちがうこと」を学びました。これから一人ひとりには生まれながらにもっと幸せになる権利があることを忘れずに生きていくことの大切さを深く考えてみました。

私にはパーキンソン病のおばあちゃんがいきました。私の記憶の中の最初のおばあちゃんは、一人で歩くことができなくなっているおばあちゃんでした。バランスが取れずに転んでいる姿を何度も見ました。身体がどんどん動かなくなっていくのしたいことができなくなっていくところ、病気の進行で指がま

きこんでしまっているところなど、病気と闘うおばあちゃんをたくさん見ました。

この話は差別とは少しちがうのかもしれませんが、私は今とても反省しているし、後悔しています。入院し、薬を点滴するうちに幻覚を見るようになったおばあちゃん。泣きながら「なんで分らないの、そこにいるじゃん。」と怒ることもありました。そんなおばあちゃんを見ているうちに、おばあちゃんに会うのが怖くなっている自分がありました。どんどん病気が進行していくのを見るのはつらかったけど、怖くもありました。しかし、おばあちゃんが亡くなった今、後悔の思いが強く残っています。「なんでおばあちゃんにもっと向き合っていられなかったのだろう。最後まで病気と闘ってくれたのに、孫の心配をしてくれたのに、なんで逃げてしまったのだろう。」とたくさん思いがふれます。た



くさんのことを教えてくれ、たくさんのおばあちゃんに恩返しすることはできません。

ある小説の中で『恩送り』という言葉に出会いました。この言葉は「恩返しをすることができなくても、その人からもらった言葉や教え、そして優しさをその人と同じように他の人につないでいく」ということを意味しているそうです。おばあちゃんのことを差別してしまっていたのかもしれないことを反省し、『恩送り』をしなければ強く思うようになりました。最後まで大好きな食べ物をあきらめず、最後まで幸せに生きる権利を全うしたおばあちゃん。そんなおばあちゃんを見習って目一杯幸せに生きて、人に優しく、人を大切に、一人ひとりと真剣に向き合っていきたいです。

人権学習を通して

蘇陽中学校 松本若奈

私は、「話したいと思うようになりました」を学習して、小学校でも習った水俣病について、また考えることができました。「水俣病は、感染する病気」という決めつけから、水俣病になった方々への差別がおこりました。水俣病は決して感染する病気ではないのに、水俣病の患者さ

んやその親族などにも、差別し、みんな、さけていきました。私がこの立場だったら、とてもつらいと思います。でもこんな中で、すみれのお母さんは、五百人もの前で、過去のことを話すというすごい決断をしていて、すごいなと思いました。思い出すだけでもつらいはずなのに、そのような決断ができてすごいと思いました。私も、すみれのお母さんのような、勇気のある人になりたいと思いました。今の自分は、友達に対してきつい言葉を言ってしまったと思います。「ノリ」のように動かされず、傷つく言葉を友達に対して言わないようにしたいと思いました。相手の立場になって考えるということに注意深く気をつけていこうと思いました。そして、友達が言っていたら、きちんと注意して、すみれのお母さんのように勇気のある人になりたいと思いました。今の生活を見直して、今後に生かしていこうと思いました。

自分の人権を守り
他人の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン



第77回 熊本県学校農業クラブ連盟年次大会・芦北大会

意見発表Ⅱ類 最優秀賞、プロジェクト発表Ⅲ類 優秀賞

令和8年度学校農業クラブ年次大会(6月23日～24日開催)において、今年度も学校代表が素晴らしい成績を収めました。最優秀賞に輝いた、意見発表分野Ⅱ類の小柴さんは、8月に宮崎県で開催される九州大会に出場します!

最優秀賞

◇意見発表Ⅱ類(国土保全・環境創造)

柵(ははそ)の森に根を張る 林業科学科3年 小柴さん

◇プロジェクト発表Ⅲ類(資源活用・地域振興)

地域資源を活用した認知症予防パズル開発への挑戦
～矢部の森から届ける「脳の健康」～



8・9月行事日程

- 8月5日(水)～7日(金) 農ク九連大会(宮崎県)
 - 8月11日(水)～15日(土) 学校閉庁日
 - 8月19日(水)～24日(月) 夏期後期課外(普通科)
 - 8月27日(木) 始業式
 - 8月31日(月)～9月4日(金) インターシップ等
 - 9月6日(日) ハ朝祭り(林業科)
- ※行事・日程等を変更する場合があります。
詳細は学校ホームページ等でご確認ください。

次世代モビリティの愛称を考えました!!!



7月9日に本校体育館前駐車場にて、山都町まちづくり課の方々が来校され、浜町を中心とした周遊計画の説明と次世代モビリティのお披露目が行われました!
生徒たちは次世代モビリティの試乗や見学をし、その愛称を考えました。



生徒会

新生徒会の紹介

○会長

この度、生徒会長になりました、林業科学科2年の本田です。私が生徒会長として目指すのは、「誰もが安心して自分らしく輝ける学校」です。生徒みんなの意見に耳を傾け、一人ひとりが通うのが楽しみになるような、温かい学校環境を築きます。さらに、高校生の若いエネルギーを活かして地域のイベントやまちづくりにも積極的に参加し、学校内だけでなく、この町全体を私たちの力で明るく盛り上げていきたいです。



○副会長

今年度も生徒会副会長を務めさせていただくことになりました、食農科学科2年の片山です。昨年度の経験を生かし、よりパワーアップした生徒会の姿をお見せできるよう、がんばります。



○副会長

この度、生徒会副会長になりました、林業科学科1年の本田です。私が副会長になって目指すものは、生徒が輝き、活気のある矢部高校の実現です。生徒一人一人が声を大にして自分の心の声を表に出せる、雰囲気作りを僕が手掛け、みんなの声を形にします。そのために、生徒一丸となって学校行事や地域イベントに取り組んでいきたいです!!!



【矢部高校ホームページ】



↓矢部高校の情報は以下もチェック!

【Instagram】



【Facebook】



【YouTube】



よりみちカフェ
始めました



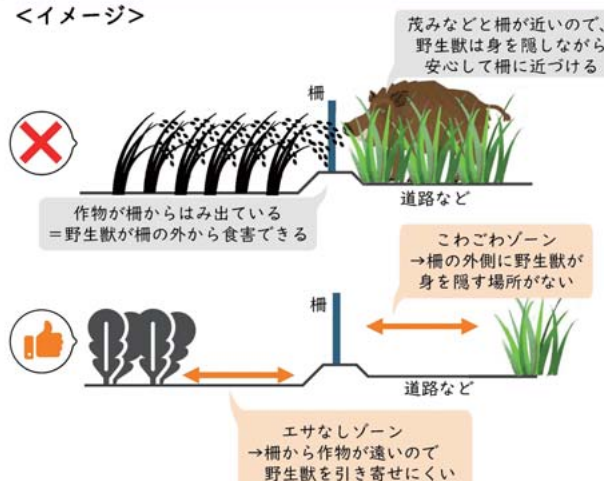
防護柵は設置後がカギ! 継続的な維持管理で鳥獣被害を防ごう

防護柵を設置するときは、設置後の維持管理のことも考えておく必要があります。維持管理をすることで、柵の効果を継続的に引き出せるようにしましょう。

○防護柵の設置位置

こわごわゾーンとエサなしゾーンをつくる

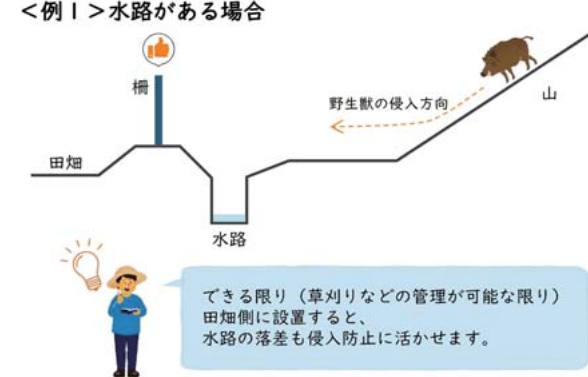
<イメージ>



○防護柵の設置位置

飛び越えにくい位置を選ぶ

<例1>水路がある場合



問合せ 林業振興課 ☎ 72-1114

消火器の処分方法

山都町では消火器の回収・処分を行っていません。

使用できなくなった消火器や使用期限が過ぎた消火器は、一般社団法人日本消火器工業会が地域のリサイクル窓口と協力して処分されています。詳しくはお近くの引取窓口へお問い合わせください。
※処分にはリサイクルシール代金及び運送・保管費用が必要です。

■引き取り窓口の探し方

消火器リサイクル推進センターのホームページ (<https://www.ferpc.jp/accept/>) で引き取りを行っている窓口を検索できます。



窓口がお近くにない場合、ゆうパックで郵送することもできます。

依頼する際は、電話での事前申し込みが必要です。申し込みをせずに郵便局に持ち込んでも対応できません。※法人は利用できません。

ゆうパック専用コールセンター: 0120-822-306

問合せ 環境水道課 ☎ 72-4002

清和文楽の里協会 定期公演 500円引き ・2,000円→1,500円に ・1枚で1会計まで ・チケット購入時に クーポン提示 令和8年9月30日まで有効	司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742 30分まで 相談料無料 一人で悩まないでご相談ください ・相談は要予約 ・1枚で1回まで ・入店時にクーポン提示 令和8年9月30日まで有効	一般社団法人 コンパス・ラボ ☎090-2500-4882 初回限定1名1泊 特別価格 3,300円 ・民泊（芦屋田） ・クーポン1枚で1グループ（最大7名まで） ・事前要予約（お電話にてご相談ください） ・入店時にクーポン提示 令和8年9月30日まで有効
---	---	--

町長のまちづくり日記

坂本 靖也



7月28日午後4時27分頃、熊本地方を震源とする「令和8年熊本地震」が発生し、山都町では震度5弱を観測しました。本町では重傷者が1名報告されたほか、落石や土砂崩れによる道路の通行止めが発生し、一時的に孤立する集落も生じました。また、水道水の濁りなど、町民生活に支障をきたす被害が発生しました。県内では宇城地域や八代地域を中心に、多くの建物の損壊やライフラインの障害が発生しました。被災地では、多くの死者が確認されるなど、甚大な被害が報告されています。この災害により被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げるとともに、お亡くなりなられた方々に衷心より哀悼の意を表します。

さて、7月に入り、町内外において様々なイベントが開催されました。

7月5日には、関西熊本県人会の皆様が大型観光キャンペーン「熊本デスティネーションキャンペーン」の一環として、山都町を訪れました。通潤酒造での酒蔵見学や寛政蔵での昼食、通潤橋の特別放水を楽しんでいただきました。寛政蔵では町のPRを行うとともに、参加者の皆様と交流を深める貴重なひとときを過ごすことができました。

7月9日には、清和中学校で「町長とのまちづくり座談会」を開催し、「20年後も住み続けたい山都町」をテーマに、生徒の皆さんから素晴らしい提案をいただきました。「これから住み続けたい」「将来は帰ってきたい」と思える町づくりを実現するために、いただいた提案を大切しながら取り組んでまいります。

7月14日には、熊本市で開催された「グローバル・ネイチャー・ポジティブ・サミット」に参加しました。このサミットは、経済活動と自然環境の回復・保全を両立させることを目指す国際会議で、世界各地から多くの方々が熊本に集まりました。山都町が誇る豊かな自然環境の価値が、これからますます見直される時代になることを期待するとともに、自然と共生できる持続可能なまちづくりにつなげていきたいと考えています。

7月19日には、福島県本宮市で開催された「全国へそのまち協議会」総会に出席し、全国の自治体首長の皆様と意見交換を行いました。それぞれの自治体が抱える課題や、子育て支援をはじめとする先進的な取り組み、災害対応などについて多くの学びを得ることができました。今後のまちづくりに活かしてまいります。

8月も厳しい暑さが続くことが予想されます。復旧作業などで忙しい日々が続くかと思いますが、こまめな水分補給や十分な休息を心がけられるなど、熱中症対策を行いながらこの夏を乗り切りましょう。

（※熊本地震に関する情報は7月末現在のものです）

『国保通信』

～国保でホッ！医療費の適正化にご協力を！～

令和8年6月の医療費

150,303,760円（1人当たり 43,328円）

先月より1人当たり 292円増額

※医療費は、本人及び保険者（町）の負担金並びに高額療養費の合計です。

問合せ 町民課 ☎72-1128

人のうごき

総人口	12,272人（-15）
男	5,975人（+4）
女	6,297人（-19）
世帯	6,187戸（+13）

※（ ）は前月比

令和8年7月	出生者	0人
	死亡者	21人
	最高齢	107歳（女性1名）

（令和8年7月31日現在）

山都警察署・署協議会だより

夏期における山岳遭難の防止



県内では、過去5年間に88件の山岳遭難（転倒・滑落・道迷い等）が発生し、このうち9人の方が命を落とされています。これからの時期は登山者が増えるため、山岳遭難の増加が懸念されます。登山される方は、特に次のことに注意してください。

- 【登山前】**
- 身体コンディション**
登山前は、体調を整え、良好なコンディションで臨みましょう。体調不良は、怪我や事故の元になります。
 - 計画立案**
地形図を確認し、登山コースを決めましょう。どんな仲間と登るかメンバー構成も重要です。単独登山は避けましょう。登山の3日前から天気予報に注意をはらい、登山期間中の天気を把握しましょう。
 - 装備品のチェック**
山の天気は変わりやすいため、レインウエアは必ず持って行きましょう。日暮れになった場合に備え、ヘッドライトを携行しましょう。携帯電話は確実に充電し、予備バッテリーを携行しましょう。非常食、飲料水、防寒具、救急用品、地図、コンパス等を忘れずに。
 - 登山計画の共有**
登山日程は、家族や知人にも連絡しておきましょう。登山用アプリをダウンロードして、活用しましょう。

- 【登山中】**
- 中止の判断**
荒天や登山者に体調不良がある場合などは、早めに登山を中止しましょう。
 - 道迷いに注意**
道に迷ったら、先に進まず、位置が分かる場所まで引き返し待機しましょう。
 - 110番通報**
遭難した場合、まず「110番」で下記情報を伝え、救助を求めましょう。
 - 今いる場所**
経度緯度や目標物など
 - 負傷の部位や程度**
出血の有無、歩けないなど
 - あなたの情報**
氏名、年齢、住所、服装、登山届提出の有無
 - 携行品の情報**
携帯電話の電池残量と非常食、飲料水の有無

登山用アプリ YAMAP <https://yamap.com>
※「YAMAP」を活用することで、GPS機能により、現在地や歩いた軌跡を共有することができます。これにより遭難者の早期発見・救助につながります。

問合せ 山都警察署・署協議会 ☎72-0110
熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

社協だより

山都町社会福祉協議会へ寄附ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉活動に使わせていただいております。

7月3日から8日にかけて、それぞれの地区の福祉委員、区長、民生委員児童委員の皆様を対象として、矢部・清和・蘇陽それぞれの地区で福祉委員研修会を開催しました。

研修では、地域での何気ない声掛けや日頃からのつながりが見守りに繋がる事をお伝えし、役場・社協の見守り等に関する事業説明についても行いました。参加者からは「困ったことがあれば気軽に役場や社協に相談しようと思った」「活動について知ることにより心強く思った」といった感想がありました。



山都町行事予定表



当番医・薬局



お知らせ



発行日



イベント

日	月	火	水	木	金	土
子育て支援センター関連イベント マタニティ・子育て中の方が対象です。水あそびコーナーの日 <u>身体測定がいつでもできるようになりました</u> ひ(清) 出張ひろば(清和) 午前10時～午後3時 清和支所 ひ(蘇) 出張ひろば(蘇陽) 午前10時～午後3時 蘇陽支所 ベビマの日(要予約) 場所: 子育て支援センター、出張ひろば 時間: 午前10時30分～11時15分 対象者: 1歳までの赤ちゃん 準備物: パスタオル 予防接種後48時間以内はご遠慮ください。			8/12 ① 広報やまと発行日 ② 4歳児歯科健診／千寿苑 ③ 認知症相談 ひ(蘇)	13 ① 水あそびコーナー  ひ(清)	14 ① 年金相談日 ひ(清)	15 
16 山都町いい歯の日・ノーテレビデー 谷田病院 ／ ☎ 096-234-1248 山地外科胃腸科医院 ／ ☎ 096-237-0003 田上皮膚科クリニック ／ ☎ 096-281-1112 ひ(清)	17  ひ(清)	18 山都町いい歯の日 ひ(清)	19  ひ(蘇)	20 ひ(清)	21 ひ(清)	22
23 のぐち皮膚科 ／ ☎ 096-237-4112 かがいクリニック ／ ☎ 096-286-2023 甲佐眼科クリニック ／ ☎ 096-235-5600 ひ(清)	24 ひ(清)	25  ひ(清)	26 ひ(蘇)	27 ① 矢部高校始業式 ひ(清)	28 ① 1歳半健診／千寿苑 ② 町内小中学校始業式 ひ(清)	29 
30 矢部広域病院 ／ ☎ 0967-72-1121 たそ外科・歯科クリニック ／ ☎ 096-282-0070 益城整形外科医院 ／ ☎ 096-286-1818 ひ(清)	31 ひ(清)	9/1 ひ(清)	2  ひ(蘇)	3 ① 3歳児健診／千寿苑 ひ(清)	4 ひ(清)	5 ① 八朔祭
6 荒瀬病院 ／ ☎ 096-234-1161 さくら病院 ／ ☎ 096-286-8111 香田整形外科・内科 ／ ☎ 096-237-2811 ① 八朔祭 ひ(清)	7  ひ(清)	8 ① 認知症相談 ひ(清)	9 ① 広報やまと発行日 ひ(蘇)	10 ① 農業委員会総会 ひ(清)	11 ① 年金相談日 ひ(清)	12 ① 御岳保育園運動会

今月の表紙

今月の表紙は、青葉の瀬の清流と山都町産の夏野菜です。
 撮影に向かう途中、小松菜は夏の日差しに少し押しされ気味で、葉もしんなり。青葉の瀬のひんやりとした空気に助けられ、なんとか撮影まで頑張ってくれました。
 夏は人だけでなく、野菜にとってもなかなか厳しい季節のようです。撮影後は、その頑張り感謝しながら、おいしくいただきました。

まだまだ暑い日が続きます。こまめな水分補給や適度な休憩を心掛け、夏バテや熱中症には十分お気を付けください。



山都町子育て支援センター

7月の利用者数は
54組 115名でした！



子育て支援センターおよび出張ひろばは「ほっと一息つける場・交流の場・子育て相談の場・情報提供の場」です。子育て中の方ならどなたでもご利用いただけます。お気軽にご利用ください。

申込 問合せ

山都町子育て支援センター

山都町城原 162-7 (山都みらい保育園併設)

TEL & FAX: 72-1928

開所時間: 午前9時～午後4時 (土日・祝日 休館)



6月生まれは2人です

・矢部地区2人 ・清和地区0人 ・蘇陽地区0人

